公式記録

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

令和8年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会

決勝 【 47 】

主審署名：堀 善仁

日時	2026 年 11 月 14 日（土） 12 ： 05 キックオフ	会場	ノエビアスタジアム神戸
天候	晴れ / 風 / 微風	ピッチ	(天然芝)・人工芝・クレー
状態	良好	試合形式	80 分 ／ 延長 20 分 ／ PK戦 有
運営責任者	笠原 弘樹	会場主任	石塚 俊一
記録	芝切 淳 ／ 渡邉 悠	観衆	7,688 人
主審	堀 善仁	副審1	大槻 隼人
副審2	齋藤 奏	第4の審判員	中川 琢士

チーム名	三田学園高校	2	前半	1	3	チーム名	AIE国際高校
			後半	2			kick off
			延前				
			延後				
選手番号 / ○× 先	PK戦		PK戦		PK戦	選手番号 / 先 ○×	

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	延前	後半	前半	選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	シュート 前半	後半	延前	延後	交代 OUT時間	交代 No.
	分					源 泰晴 3年	(1)	GK	GK	1	飯野 龍太郎 3年					分	
	分				1*	水田 遥友 3年	2	DF	DF	19	甘中 夢羽 3年					66 分	
	分					今井 優太朗 3年	4	DF	DF	5	関谷 虎白 1年	1				分	
	分					佐別当 櫂 3年	27	MF	DF	4	森下 鈴斗 3年		1*			分	
	分					藤谷 樹空 1年	7	DF	DF	3	丸池 渉夢 2年					分	
	分				2*	天野 嘉人 2年	10	MF	MF	14	柳原 康祐 3年		1			分	
	分				1	伊井 一志 3年	12	MF	MF	6	横内 龍翔 3年					分	
	53 分					中間 渓太 3年	11	MF	MF	(7)	実井 美玖人 3年	1				分	
	63 分				1	柿澤 佑磨 3年	8	MF	FW	11	樋口 旺甫 1年	1				20 分	
	63 分			1		高山 蓮生 3年	6	MF	FW	10	西村 朋倭 3年	1*	3*			分	
	53 分				1	佐藤 皓亮 1年	15	FW	FW	9	山田 之道 3年	1				分	
	分					畑本 悠之介 2年	17	GK	GK	21	川島 悠翔 3年					分	
	分					鈴木 隆晃 3年	3	DF	GK	23	ドミニク チネドゥ リヴァイ 2年					分	
	分					青山 智哉 3年	5	DF	DF	2	ユスフ ムルタラ イブラヒム 3年					分	19
	分					形山 太一 2年	18	MF	DF	25	金澤 勇気 3年					分	
	分					堀 太郎 3年	19	MF	MF	8	平野 快 3年					分	11
8	分					木下 響 2年	21	MF	MF	12	木元 颯之輔 3年					分	
15	分					恩地 陽大 2年	9	FW	MF	15	横井 陽向 1年					分	
6	分					吉田 瑛亮 1年	14	FW	FW	13	山添 智己 1年					分	
11	分					中山 大地 3年	20	FW	FW	18	城本 奏人 3年					分	

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
分					7			1	6	シュート	5	5			10	64 分	警	19	甘中 夢羽	ラフ
分					8			3	5	ＧＫ	3	5			8	80 分	警	2	ユスフ ムルタラ イブラヒム	ラフ
分					0			0	0	ＣＫ	0	2			2	分				
分					13			6	7	直接ＦＫ	6	8			14	分				
分					1			0	1	間接ＦＫ	0	0			0	分				
分					1			0	1	ＰＫ	0	0			0	分				

［警告事由］ 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去　　［退場事由］ 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過

時間	チーム	No.	得点者	スコア	［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS
8 分	AIE	10	西村	0 － 1	中央 7 ∩ 10 S
36 分	三田学園	10	天野	1 － 1	PK 10 S
39 分	三田学園	2	水田	2 － 1	左 27 ロングスロー 中央 2 HS
54 分	AIE	4	森下	2 － 2	中央 × 4 S
80+1 分	AIE	10	西村	2 － 3	中央 10 ～ S
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	

戦評者　所属／名前　【 芦屋／上野 大樹 】　【 伊丹西／吉次 匠 】

戦評

両チーム1-4-4-2のフォーメーション、AIEのキックオフで試合開始。前半立ち上がりから互いに素早いカウンターを行いゴールを目指す。三田学園は27佐別当のロングスローと15佐藤の打点が高いヘディングからチャンスを伺う。対してAIEは9山田、10西村のキープ力、推進力を生かして攻撃を行う。前半早々の8分、中盤でボールを前向きに保持した7実井のパスから10西村が抜け出し、ダイレクトでゴールに流し込んだ。勢いに乗り追加点を目指すAIEだが、三田学園の決死のディフェンスによりゴールは割らせない。その後は互いにコートを立体的に使いながら攻防を行った。スコアが動かず前半終了かと思われた36分、三田学園はAIEの選手のハンドによりPKを獲得。このPKを10天野が決め、同点とした。さらに39分にはロングスローから2水田のヘディングで待望の逆転弾。三田学園がスコアを2-1として前半を終了した。前半と違って少し落ち着いた入りとなった後半だったが、AIEが54分に自陣からのフリーキックを獲得。そこからPA内で混戦に持ちこみ、4森下が太ももで押し込んでAIEが同点に追いついた。息を吹き返したAIEは14柳原のドリブルから得点を目指す。また、68分にデザインされたコーナーキックから14柳原がシュート。惜しくもポストに阻まれた。緊迫した展開の中、80＋1分にAIEは10西村が試合を決定付ける卓越した個人技を魅せ、スコアを2-3として、それが決勝点となりAIEが悲願の初優勝を飾った。

［備考］